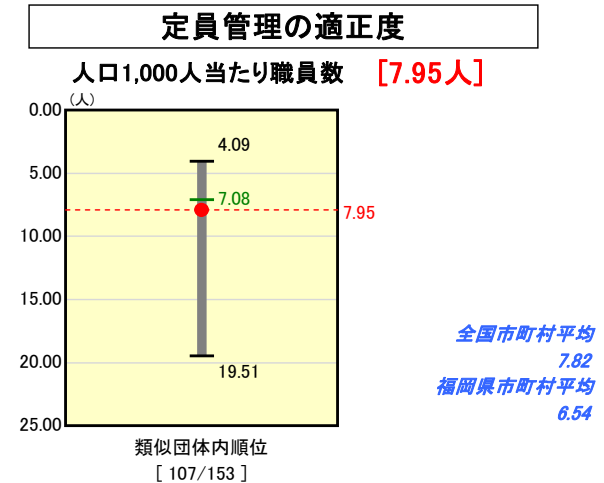
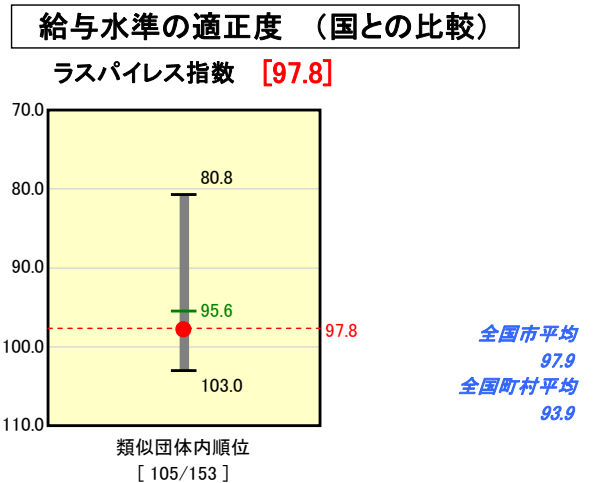
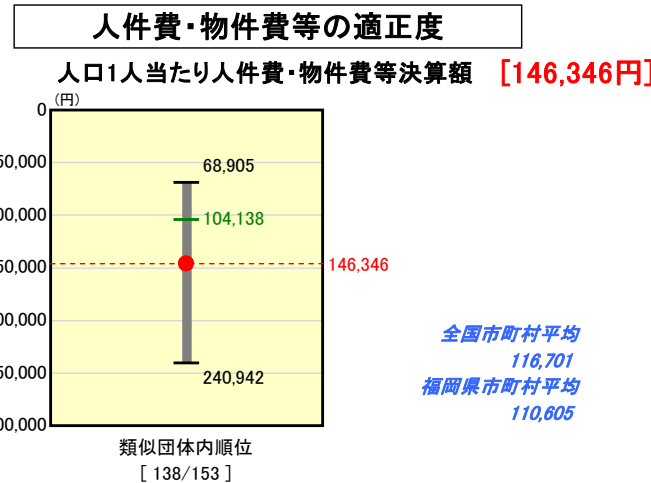
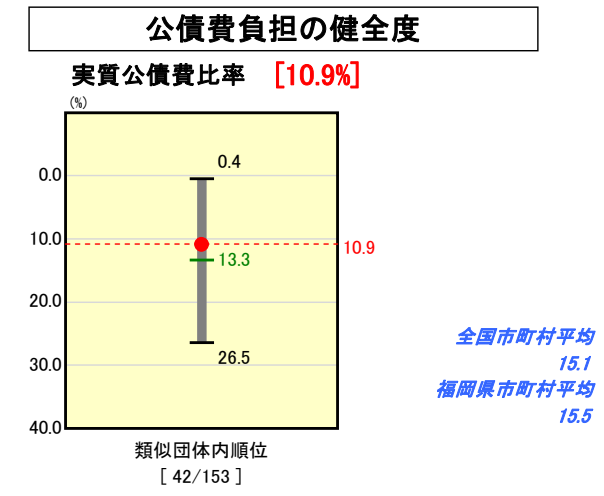
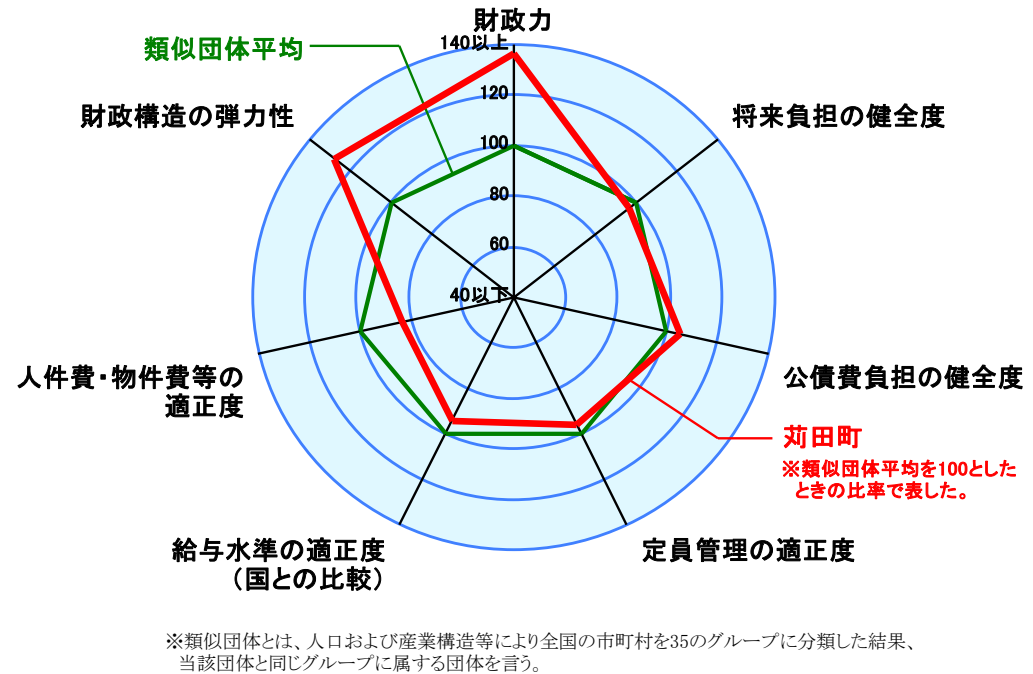
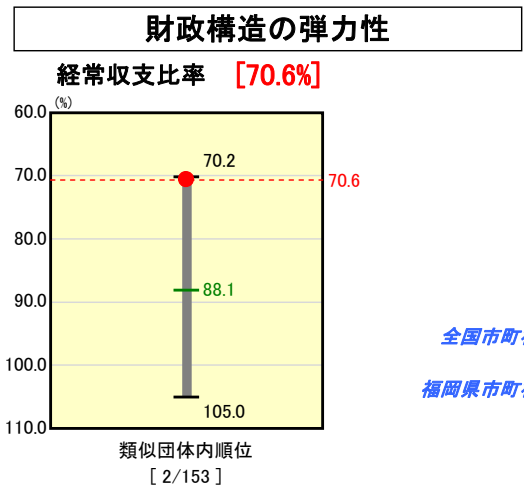
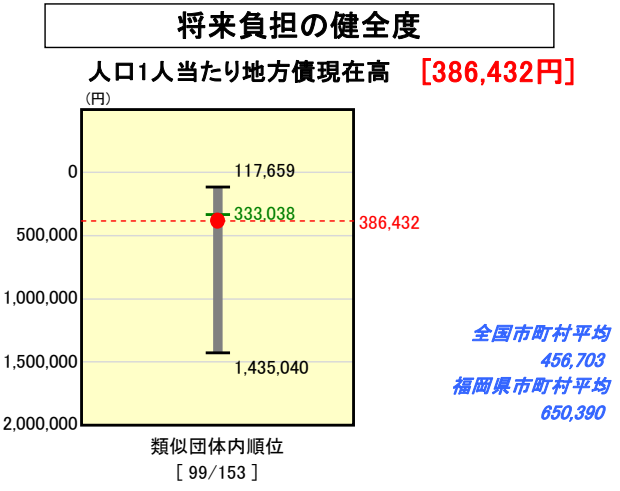
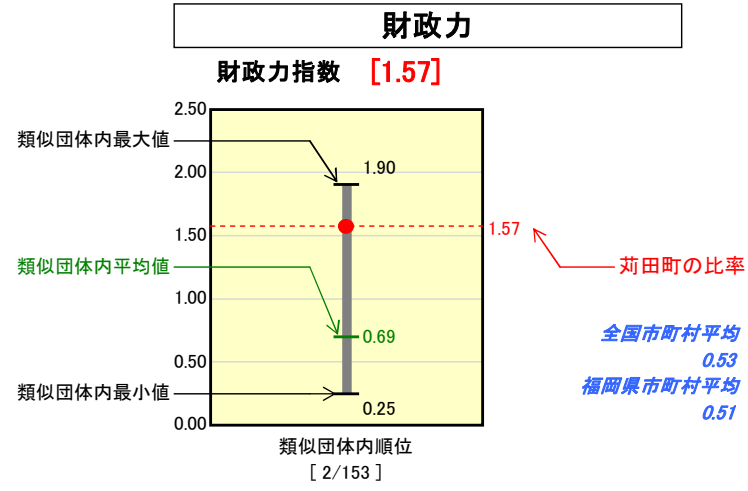


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

福岡県 苅田町

人口	33,980人	(H19.3.31現在)
面積	46.50	km ²
歳入総額	17,201,281	千円
歳出総額	13,869,017	千円
実質収支	2,828,461	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

○財政力指数(3年平均)
前年に引き続き順調な伸びをみせており、1.57となっている。法人町民税の大幅な増加によるものであるが、それ故、景気の動向に大きく左右される不安定要素もある。今後も歳入・歳出のバランスに常に留意し、健全な財政運営に努めたい。

○経常収支比率
税収は伸びたものの、義務的経費も増加したことにより比率は70.6%となり、対前年1.9%の増加となった。主な要因は、公債費などが増加したことによる。今後は、数値の推移に注意したい。

○人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体の平均を上回り、かつ、対前年1,778円の増加となった主な要因は、消防・給食・ごみ処理などの業務を町単独で実施していること、さらに少人数学級の増設などにより、町費負担教員が増員となったことなどによる。

○ラスパイルズ指数
ここ数年、98前後の水準を維持しており、適正であるといえるが、今後も国や類似団体の状況を踏まえ、適正水準の維持に努める。

○人口1人当たり地方債現在高
前年に引き続き増加傾向にあり、6,864円の増加となっている。主な要因は、北九州空港開港に関連した基盤整備事業、施工途中である苅田駅周辺整備事業などの大型事業実施による。今後は地方債残高を削減すべく、住民ニーズや緊急的ななどを勘案した事業決定を行なう。

○実質公債費比率(3年平均)
比率は類似団体を2.4%下回り、対前年も1.9%下回っているが18単年度を見ると上昇傾向にある。今後、事業実施において、過度に地方債へ依存しないような財政運営に努めていく。

○人口1,000人当たり職員数
対前年0.35人の増となった。これまで、行革に伴う職員数削減を実施してきたが、同時に、将来を見据えた計画的採用を行っており、一時的な増員となっている。今後も行政サービス水準を落とすことなく、適正な定員管理を行っていく。